随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和6-7年度 肱川河川管理施設監理検討業務
業 務 概 要	<p>本業務は、河川の維持管理を適切かつ適正に遂行することを目的として、堤防等河川管理施設や河道の点検結果等の状態把握結果をもとに変状等を評価し、変状等が進行する可能性や河川管理に与える影響について検討し、治水上の機能確保に必要な修繕等を効率的・効果的に実施するための基礎資料の作成を行うものである。また、巡視結果等を収集・分析し、重要な事案を抽出しとりまとめを行うものである。</p> <p>主な業務内容は、以下のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川の状態把握1式 ・巡視結果報告書の作成1式 ・堤防点検及び結果取りまとめ1式 ・点検結果評価（案）の検討等1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 四国地方整備局 大洲河川国道事務所長 江川 昌克 愛媛県大洲市中村210
契 約 年 月 日	令和 6年 5月10日
契 約 業 者 名	(一社) 四国クリエイト協会
契 約 業 者 の 住 所	高松市福岡町3-11-22
契 約 金 額	19,910,000円(税込み)
予 定 価 格	19,976,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、河川の維持管理を適切かつ適正に遂行することを目的として、堤防等河川管理施設や河道の点検結果等の状態把握結果をもとに変状等を評価し、変状等が進行する可能性や河川管理に与える影響について検討し、治水上の機能確保に必要な修繕等を効率的・効果的に実施するための基礎資料の作成を行うものである。また、巡視結果等を収集・分析し、重要な事案を抽出しとりまとめを行うものである。</p> <p>本業務を遂行するためには、堤防等河川管理施設の変状等の評価及び、影響を検討する等、高度で専門的な技術が要求されることから、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式による選定を行うものとした。</p> <p>公募により技術提案の提出を求めたところ、1者からの提出があり、これを総合的に評価した結果、求める業務内容等に合致し、優れた提案を行ったと認められた上記業者を特定したものである。</p> <p>よって会計法29条の3第4項及び、予算決算及び会計令第102条の4第3号により、随意契約を行うものである。</p>
業 務 場 所	大洲河川国道事務所
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 6年 5月11日
履 行 期 間 (至)	令和 7年 6月30日
備 考	<p>入札情報サービス (PPI) (https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。 落札率 99.67%</p>

プロポーザル方式における特定結果書

- 1 業務名 令和6-7年度 肱川河川管理施設監理検討業務
- 2 所属事務所 大洲河川国道事務所
- 3 方式 簡易公募型プロポーザル方式
- 4 技術提案書の選定通知日 令和 6年 3月15日
- 5 公示日 令和 6年 2月20日
- 6 特定通知日 令和 6年 4月24日

技術提案書提出者	特定の 有 無	特 定 さ れ な か っ た 理 由
一般社団法人 四国ク リエイト協会		

計 1 社

プロポーザル評価表 (総合評価型)・技術者評価型

- 1. 件名 令和6ー7年度 肱川河川管理施設監理検討業務
- 2. 所属事務所 大洲河川国道事務所
- 3. 技術提案書の特定通知日 令和6年4月24日

No.	業者名	技術評価点の内訳											技術評価点 合計	備考	摘要	
		技術者評価				小計 ①	技術提案									小計 ②
		管理 技術者 格等の 技術者資	管理 技術者 取得者 状況C P Dの	管理 技術者 間の成 績過去 4年	管理 技術者 等の業 務表彰		業務理 解度	実施手 順	与条件 との整 合性	倫理的 な整理	説得力	提案内 容の裏 付け				
	評価のウェイト	10	2	28	10	50	20	10	20	40	40	20	150	200		
1	(一社) 四国クリエイト協会	10	1	25	0	36	20	10	10	20	20	10	90	126		特定
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																
11																
12																

公募型・簡易公募型プロポーザル方式における選定結果書

- 1 業務名 令和6ー7年度 肱川河川管理施設監理検討業務
- 2 所属事務所 大洲河川国道事務所
- 3 方式 簡易公募型プロポーザル方式
- 4 公示日 令和 6年 2月20日
- 5 選定通知日 令和 6年 3月15日

参加表明書提出者	選定の 有 無	選 定 さ れ な か っ た 理 由
(一社) 四国クリエイト協会	○	

計 1社

公示日： 令和5年2月21日
 選定通知日： 令和5年3月23日

業務名 令和6-7年度 肱川河川管理施設監理検討業務

評価基準	参加表明者の経験及び能力				小計	配置予定管理技術者の経験及び能力				小計	業務実施体制	総合評価（点数）	順位	選定結果	備考	
	企業：土木関係コンサルタント					配置予定技術者：土木関係コンサルタント										
	当該部門の建設コンサルタント登録等	平成25年度以降の同種又は類似業務等の実績の内容	過去2年度間の業務成績	令和3年度以降の企業表彰の有無		技術者資格等、その専門分野の内容	平成25年度以降の同種又は類似業務等の実績の内容	手持ち業務金額及び件数（特定後未契約のものを含む）	過去4年度間（平成31年度から令和4年度までの）業務成績							平成30年度以降の技術者表彰の有無
有資格者の商号又は名称	①当該業務に関する部門（河川、砂防及び海岸・海洋部門）の登録有り、公益法人、独立行政法人、学校教育法に基づく大学又は同等と認められる機関。：5点 ②上記以外は加算しない。：0点	①平成25年度以降に同種業務の実績がある。：10点 ②平成25年度以降に類似業務の実績がある。：5点 ③業務実績がない場合は選定しない。：非選定	国土交通省（港湾空港関係を除く）及び内閣府沖縄総合事務局長発注建設部発注（港湾空港関係を除く）の土木関係建設コンサルタント、測量、地質調査の過去2年度間（令和2年度から令和3年度まで）の完了業務テクリス平均評価点を以下のとおり評価する。 ①80点以上：30点 ②79点以上～80点未満：27点 ③78点以上～79点未満：24点 ④77点以上～78点未満：21点 ⑤76点以上～77点未満：18点 ⑥75点以上～76点未満：15点 ⑦72点以上～75点未満：15点 ⑧70点以上～72点未満：15点 ⑨70点未満：0点 ⑩過去2年度間（令和2年度から令和3年度まで）において、業務実績がないため業務成績が評価できない場合は加算しない。 なお、テクリス登録規程により登録が出来ない学校法人等については、過去2年度間（令和2年度から令和3年度まで）の四国地方整備局における平均業務成績において評価を行う。	令和3年度以降の国土交通省及び内閣府沖縄総合事務局長における建設コンサルタント業務等の企業表彰等（ただし、インフラDX大賞（旧i-Construction大賞も含む）は平成29年度以降の企業表彰とする。）について、下記の順位で評価する。 ①四国地方整備局長表彰又はインフラDX大賞（旧i-Construction大賞も含む）の実績あり：5点 ②四国地方整備局部長等（部長、統括防災官、事務所長及び管理所長を含む）表彰の実績あり：3点 ③四国地方整備局管内事務所長からの災害支援等関係が功企業に対する感謝状の実績あり：2点 ④四国地方整備局以外の局長表彰、事務所長表彰等の実績あり：2点 ⑤土木学会四国支部表彰（地域技術賞、地域貢献賞）の実績あり：2点 ⑥上記に該当しない場合は加算しない。：0点	小計	①河川維持管理技術者資格を有していること。 ②上記に該当しない場合は選定しない。	①平成25年度以降に同種業務の実績、又は過去に同種業務をマネジメントした実務経験がある。：15点 ②平成25年度以降に類似業務の実績、又は過去に類似業務をマネジメントした実務経験がある。：7点 ③業務実績がない場合は選定しない。非選定 ただし、調査技術者として担当した業務は除く。なお、業務実績として求める期間中に、出産・育児等による休業を取得した場合、業務実績として求める期間に当該休業の取得期間を加算することができるものとする。	①手持ち業務の契約金額が5億円未満かつ手持ち業務の件数が10件未満。ただし、低価格業務受注がある場合は、手持ち業務の契約金額が2.5億円未満かつ手持ち業務の件数が5件未満。 ②上記に該当しない場合は選定しない。	国土交通省（港湾空港関係を除く）及び内閣府沖縄総合事務局長発注建設部発注（港湾空港関係を除く）の土木関係建設コンサルタント、測量、地質調査の過去4年度間（平成31年度から令和4年度まで）の完了業務テクリス平均評価点を以下のとおり評価する。 ①80点以上：30点 ②79点以上～80点未満：27点 ③78点以上～79点未満：24点 ④77点以上～78点未満：21点 ⑤76点以上～77点未満：18点 ⑥75点以上～76点未満：15点 ⑦72点以上～75点未満：15点 ⑧70点以上～72点未満：15点 ⑨70点未満：0点 ⑩過去4年度間（平成31年度から令和4年度まで）において、業務実績がないため業務成績が評価できない場合は加算しない。 なお、テクリス登録規程により登録が出来ない学校法人等に所属する技術者については、過去4年度間（平成31年度から令和4年度まで）の四国地方整備局における平均業務成績において評価を行う。 また、業務成績として求める期間中に、出産・育児等による休業を取得した場合、業務実績として求める期間に当該休業の取得期間を加算することができるものとする。	令和元年度以降の国土交通省及び内閣府沖縄総合事務局長発注建設部発注（港湾空港関係を除く）の土木関係建設コンサルタント業務等の技術者表彰について下記の順位で評価する。 ①四国地方整備局長表彰の実績あり：5点 ②四国地方整備局部長等（部長、統括防災官、事務所長及び管理所長を含む）表彰の実績あり：3点 ③四国地方整備局以外の局長表彰、事務所長表彰等の実績あり：2点 ④土木学会四国支部表彰（技術賞、研究論文賞、技術開発賞、技術活用賞、地域技術賞、地域貢献賞、優秀発表賞）の実績あり：2点 ⑤上記に該当しない場合は加算しない。：0点 ただし、調査技術者として担当した業務は除くものとする。 なお、表彰実績として求める期間中に、出産・育児等による休業を取得した場合には、表彰実績として求める期間に当該休業の取得期間を加算することができるものとする。	①主たる部分が再委託予定となっている。業務分担構成が不明確又は非選定である。：非選定 ②該当なし。：OK	86	1	選定		
平均	5.0	10.0	24.0	5.0	44.0	-	15.0	-	27.0	0.0	42.0	-	86.0	-	-	